

# 社会福祉法人福寿会

## ケアハウス剣崎環境行動計画

令和 3 年 8 月 10 日

### 取組方針

ケアハウス剣崎は、当法人の理念である「福祉の心を社会のために」をモットーに、利用者のニーズにあった福祉事業を行っています。

#### 取組方針の宣言について

当施設の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題であることを認識し、地球環境への調和・地域社会との融和を図りながら運営していくことを目指しています。このため、私達は、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を職員一丸になっておこなっていくことを宣言します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーへの取り組み
- ② 紙使用量の節減
- ③ 5S運動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）への取り組み

この方針に基づいて職員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全職員に周知します。

令和 3 年 4 月 1 日（制定年月日）

ケアハウス剣崎 施設長 中村真佐子

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の総排出量を、令和2年度を基準として令和4年度までに1%削減する。 246,883kg-CO <sub>2</sub> を244,414kg-CO <sub>2</sub> に削減する
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組)  ① 室内温度を適温に設定する、(冷房27度と暖房22度を目安にする)  ② 人のいない場所の消灯を徹底する。  ③ LED電球を導入し、照明器具の省エネ化を図る。  ④ エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターの掃除をする。  ⑤ 人のいない場所のエアコンは消す。  ⑥ 車両では、エコドライブに取り組む。  ⑦ 送迎を合理的に行う（乗り合わせや順路）  ⑧ 車両の点検を定期的に行う。

目標一2	コピー用紙の使用量を令和2年度を基準して、令和4年度までに1%削減する。 416.5kgを412.3kgに削減する
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組)  ① 会議等で必要な書類は、紙で用意するのではなくPCで確認する。  ② コピー用紙は、再生紙を利用する。  ③ コピーする際には、ミスコピーがないか再確認する。  ④ 個人情報を含まない不用な紙は、裏面を使用する。

目標ー3	<p>水道の使用量を、令和2年度を基準として令和4年度までに1%削減する。</p> <p><b>9,544m<sup>3</sup>を9,448m<sup>3</sup>に削減する</b></p>
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 水道管からの漏水を定期的に点検する。</li> <li>② 節水に努める。</li> <li>③ 浴室のお湯の管理を徹底する。</li> </ul>

目標ー4	<p>整理・整頓をすることで同じ物の購入を防ぎ、使い切ってから購入することを徹底してゴミの量を減らす。</p>
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①棚の中、引き出しなどの整理・整頓を定期的に行う。</li> <li>②物品購入の際には、在庫がないか確認する。</li> <li>③古い物から順番に使用することに心掛ける。</li> </ul>

#### ■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、施設長を中心に各部署の主任者を通じて、改善を求め組織的に取り組んでいきます。